

会 議 録

会議名	平成28年度 第1回定住自立圏形成推進委員会
開催日時	平成28年8月4日(木) 午後2:00~2:45
開催場所	丸亀市役所本館 3階 特別会議室
出席者	(会長) 丸亀市長 梶正治、(委員) 善通寺市長代理 副市長 杉峯文昭、 琴平町長 小野正人、多度津町長 丸尾幸雄、まんのう町長 栗田隆義
議 題	(1) 平成27年度事業実施状況及び平成28年度事業実施予定について (2) 第2次定住自立圏共生ビジョンの策定について
傍聴者	0人
事務局	丸亀市市長公室長、丸亀市政策課 (関係市町) 善通寺市政策課、琴平町総務課、多度津町政策企画課、まんのう町企画観光課
発言者	議事の概要及び発言の要旨
政策課長 (丸亀市)	ただいまから平成28年度第1回定住自立圏形成推進委員会を開会します。最初に、会長であります丸亀市長より、あいさつをお願いします。
会長 (丸亀市長)	本日は、お忙しいところ、お集まりいただきましてありがとうございます。 昨日までの3日間、東京の方へ陳情等に行ってきた。補正予算はいくらか期待できそうであるが、そうするとまた次の当初予算では落ち込むという予測もある。なかなか総額を確保いただくのは難しいと感じた。そのように財源が絶対的に不足する中で、地方自治体はいかに上手にやりくりして、自衛策をするかが、工夫の為所だと思う。今後も2市3町が力を合わせて、できる限り効率的な行政運営ができるようにしたい。
政策課長	ここからの議事は、定住自立圏形成推進委員会規約第5条第1項の規定に基づき、会長に議事進行をお願いします。
会長	私の方で議事を進めさせていただきます。本日の議題は、 (1) 平成27年度事業実施状況 及び 平成28年度事業実施予定について (2) 第2次定住自立圏共生ビジョンの策定について であります。最初に(1)平成27年度事業実施状況及び平成28年度事業実施予定について、事務局より説明をお願いします。
事務局	(資料に基づき、平成27年度事業実施状況 及び 平成28年度事業実施予定について説明)
会長	ただいまの説明に対し、ご質問等はありませんか。

多度津町長	<p>「コミュニティバスの市町間連携」の取組について、以前、丸亀市、善通寺市のコミュニティバスや市民バスに多度津町も加えてもらえないかという話をしたが、現状の運行でも赤字が出ており、さらに多度津町を加えるとさらに赤字が膨らみ難しいということだった。その後、町単独での運行も検討し、昨年からは福祉タクシー事業を始めたが、対象が80歳以上であり、再度コミュニティバスを検討できないか。2市3町全体で必要なものだと思う。</p>
政策課長	<p>本市のコミュニティバスも、運営が厳しいと聞いている。定住自立圏の取組の中でも担当課間の協議もなかなか議論が進まないようであるが、多度津町長から提案があったことを担当課にもお伝えしたい。</p>
多度津町長	<p>もちろん負担は必要になってくる。1町だけで、運行しても費用対効果が上がらない。丸亀や善通寺の大きな病院に行きたい人も多くいるので、多度津町単独でなく、丸亀市や善通寺市のバスと一緒にできたらという考えである。もう一度考えてみてはどうかと思う。</p>
琴平町長	<p>琴平町では、今年度から福祉タクシーの事業を始めた。将来的には、コミュニティバスの運行も必要と考えるが、丸亀市や善通寺市のバスも運営が厳しいということなので、まずは本当に困っている高齢者の方を対象に実施することにした。この福祉タクシーで何年かかけて需要の状況を調べて、利用率が高く、常時乗れるということの重要性を見出せたら、コミュニティバスも検討課題に入るかなと思う。</p> <p>もし、圏域でコミュニティバスを走らせるとしても、それ相応の負担が必要になってくる。丸亀市や善通寺市のバスの運行状態を知らないが、1日何便かは3町を周遊するような形態にしてもらって、それに対する負担というのであれば、住民の理解も得やすい。</p>
善通寺市副市長	<p>全体にバスが回るとなると、1便当たりの運行時間も長くなる。効果的な運行が必要である。多度津町から提案あったことは伝えるが、かなりの調整が必要になる。</p>
多度津町長	<p>住民のニーズを考えると、善通寺市から多度津町に行く人はほとんどなく、多度津町から丸亀市、善通寺市にという人が多い。そういうことから考えると、多度津町単独でするにしても負担が大きくなるし、そこを何とか考えられないかなと思う。</p>
会長	<p>バスの運行の形態によって、国の補助金の扱いなど違う面もあるので、担当課同士で議論し、今後の課題として研究してもらいたい。</p>
多度津町長	<p>多度津町の福祉タクシーは、80歳以上の方に、年5,000円の補助をしている。利用申請をいただいた人のうち約62～63%の方しか実際に使っていない状況があり、全体での利用が少ない。利用する人が多ければさらに増やそうと思うが、そこまでに至っていない。もっといい方法がないか。バスにしても赤字になるのは仕方がないと</p>

	<p>思う。負担をいかに少なくするか考えないといけない。</p>
会長	<p>まんのう町のデマンドタクシーはどのような状況ですか。</p>
まんのう町長	<p>まんのう町は山間地域が多いので 10 人乗りぐらいのマイクロバスを運行している。前日までに予約してもらって、ドア・ツー・ドアで目的地に行き、帰りも送ってくれる。年間 1 万人の利用があり、福祉タクシーとの併用で運行している。</p>
会長	<p>国の制度も見ながら、バスに限らず、人を運べる方法を考えないといけない。</p>
多度津町長	<p>デマンドタクシーは路線などないが、多くの人が予約して何時までに行きたいと言っても行けない場合もあるのではないですか。</p>
まんのう町長	<p>時間的な制約はどうしてもある。デマンドタクシーは、午前中に 2 回と午後にも 2 回ほど回っている。運行は商工会に委託しており、時間やルートを決めている。琴平駅まで行きたい人が多いが、町外には行けない。</p>
会長	<p>どちらにしても今後、中讃圏域のコミュニティバスというものがあえるのかを研究していきたい。</p> <p>他にありませんか。</p>
琴平町長	<p>「外国人向けの観光施策」について、東京オリンピックなどの効果もあり外国人観光客が増え、琴平町でも年々増加している。外国人からよく言われるのが、情報を得るための Wi-Fi 環境や、サイトなどからの情報発信の要望が多い。2 市 3 町には欧米の方が好むようなすばらしい資源があり、これらに対応できるメニューを増やしながら考えていく時期に来ているので、ぜひこの課題に取り組んでもらいたい。</p>
政策課長	<p>外国人観光客も増えており、琴平町長からのご提案があったことを担当課にもお伝えしたい。</p>
会長	<p>Wi-Fi 環境の整備や外国人対応について、それぞれの自治体でというよりは、一緒にできたらと思う。また担当課にも伝えたい。</p>
琴平町長	<p>ここで言う話ではないかもしれないが、多度津高校に造船科設置の話があった。</p> <p>毎年、海の科学館で海事産業発展や海上安全の祈願祭をしているが、そこには日本の海運のトップの方がいらして、今回私がいさつの中で、中讃圏域では、そういう構想がある旨の話をしたら、関心を持たれて、日本海事新聞の記事に掲載された。</p>
会長	<p>香川大学工学部に造船学科を設けるよう本市から要望していたが、その時に高校についても同様をお願いしていた。その後の状況について、はっきりさせていきたい。</p>

	<p>地元の産業界に必要な学科を地元の高校につくってもらえれば、地元に住んで働くことができる。地元の企業が必要とする人材を育てられるよう高校も変えてもらう必要がある。これについても、2市3町の取組の中に入れていただきたい。</p> <p>他にご意見等もないようでしたら、(1)「平成27年度事業実施状況及び平成28年度事業実施予定について」は、承認してよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なしの声)</p>
会長	<p>それでは、承認とさせていただきます。</p> <p>続いて、(2)「第2次定住自立圏共生ビジョンの策定について」、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料に基づき、「第2次共生ビジョンの策定について」及び「第2次共生ビジョン体系(案)」を説明)</p>
会長	<p>ただいまの説明に対し、ご質問等はありませんか。</p> <p>先ほど話があったWi-Fi環境の整備も入れてもらえればと思う。また今後も意見があったら言っていただきたい。</p> <p>特にご意見等もないようでしたら、(2)「第2次定住自立圏共生ビジョンの策定について」は、承認してよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なしの声)</p>
会長	<p>それでは、承認とさせていただきます。</p> <p>その他で、何かございますか。なければ、以上で本日の会議を終了します。</p> <p>お忙しい中、ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">(会議終了)</p>